

第14回三重県小児セラピー研究会 令和5年12月3日(日) 13:00~16:15

未来の扉を開く伴走型小児セラピストの役割 ~利用者のメッセージから学ぶ~

場所 鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス Zoomによるハイブリッド形式にて開催

開会の挨拶 13:00~13:10 畠中 泰彦 (はたなか やすひこ) 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部リハビリテーション学科 学科長

基調講演 13:10~14:20 質疑応答 14:20~14:40

セラピーを受けてきた方の視点

自分の可能性を伸ばしたリハビリテーション

坂部 秀明 (さかべ ひであき) 大学生

今私が受けているリハビリについて ~水泳大会出場にむけて~

玉川 敬子 (たまがわ けいこ) 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター専門員

座長 古川 敦 (ふるかわ あつし) 三重県立子ども心身発達医療センター 地域連携室 理学療法士

休憩 14:40~14:50

基調講演 14:50~15:50 質疑応答 15:50~16:05

デジタルアートとセンサーの組み合わせ 新しいリハビリツールの活用法

かがやきキャンプでの取り組み~無重カデジリハの試み~

藪本保 (やぶもと たもつ) 医療法人かがやきキャンプ

座長 岩本 彰太郎 (いわもと しょうたろう) みえキッズ&ファミリーホームケアクリニック院長 医師

閉会の挨拶 16:05~16:15 岩本 彰太郎 (いわもと しょうたろう) みえキッズ&ファミリーホームケアクリニック院長 医師

共催 三重県小児科医会、三重県医師会、三重県理学療法士会、三重県作業療法士会、三重県言語聴覚士会、三重県訪問リハビリテーション協議会、三重県訪問看護ステーション協議会
三重県立子ども心身発達医療センター、三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター、三重県医療的ケア児・者相談支援センター
後援 三重県

三重県小児セラピー研究会

実行委員長 岩本彰太郎

みえキッズ&ファミリーホームケアクリニック院長

セラピストだけでなく医師・看護師・保健師・医療ソーシャルワーカー・行政・児童相談員・相談支援専門員・保育士・助産師・教員・ご家族など子どもに関わる全ての人のための治療・セラピー・ケア・教育・遊び・連携等のヒントとなるようテーマ選びを行っています。

第14回三重県小児セラピー研究会 令和5年12月3日(日) 13:00~16:15

場所 鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス Zoomによるハイブリッド形式にて開催

申込方法 お手数ですがオンライン参加・現地参加に関わらず、下記URLまたは二次元コードを読み取って頂き、事前登録をお願い申し上げます。

締切 令和5年11月23日(金) 17時まで



<https://forms.gle/FPueFvaiivFGgcSUj9>

お申込みいただきましたら、当日までにご登録いただきましたメールアドレスへ事前に講習会用URLをお送りいたします。

オンライン参加の方は開催時間になりましたら、安定した通信の環境にて、参加準備をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大等により、中止となる場合がございます。事前にご連絡いたします。

※メールが届かない場合は、メールアドレスの変更や登録の誤り、セキュリティの設定による可能性がございます。

その場合は、下記事務局までご連絡ください。

お問い合わせ(事務局) 訪問看護リハビリステーション桜 代表 寺島秀幸

〒513-0824 三重県鈴鹿市道伯町 2147-23 TEL: 059-375-7500 E-mail: children@redglove.co.jp